

株式会社ジェイコム湘南

2018 年度 放送番組審議会 議事録

2018 年度の放送番組審議会は、2019 年 3 月 12 日(火)に横浜で開催された。

<放送番組審議会委員> (五十音順)

—ご出席—

稲岡 輝雄 様	小澤 幸夫 様	高見 和恵 様
堀 一久 様	堀江 敏 様	森田 常夫 様
山田 秀幸 様		

—ご欠席—

久保田 陽彦 様	堀口 すみれ子 様
----------	-----------

事業者側から局の現況に加え、J:COM チャンネル(11ch)と J:COM テレビ(10ch)、および昨年度の放送番組審議会で審議された内容に対する改善点について報告があった。

【質疑応答・意見交換】(森田会長による進行)

委員 地元の事に関しての情報アンテナが、伸びてきていると感じている。

J:COM が取材し頑張っている姿は、地元の人たちも納得し、取材される大人も子供たちも励みになっている。

軟式学童野球大会では子供たちも喜び、楽しさを増やしてくれていると思っている。

ジェイコム湘南は全国ネットの局ではないので、ど・ろーかるを大切にして湘南地域の湘南らしさという所を前面に出して欲しい。

また、地元の人たちが支持し、長年住んでいて、落ち着きを持った人が番組を引っ張って行くキャスターであると「なるほど」と思え良いと感じる。

委員 J:COM のあり方としては、地域密着型と言うのが大前提となっているのではないかなと思う。

湘南局で作っている番組の中で、DJ・HAGGY さんが地域のイベントの内容を案内する番組の中で、ポスター等を掲示して情報提供しているのはとっても良いと思っている。

地元で知っている顔の方が出てきて、地元の方々が作ったイベントチラシを紹介するのは、私は身近に感じ非常に良いと思う。

事業者 DJ・HAGGY さんのコーナーの「デイリーニュース」は、毎週金曜日に放送してい

る。

DJ・HAGGY さんが自ら地元の色々なポスターを集めて準備し放送している。情報量が多いので、話すスピードが速いとの話もあるが、今後その辺は見やすくお伝えしていきたいと思う。

委員 DJ・HAGGY さんの滑舌の悪さが素人っぽく逆に新鮮に感じているところがあり、そこに親近感が湧き良いと思う。

委員 「わくわく1年生」は、湘南局でも検討しているということが分かったので是非お願いしたい。藤沢市でもスポーツ人の集いがあるので、こちら表彰された選手の方方を紹介していただくとありがたい。

また、藤沢商工会議所でスポーツを通じて地域の活性化を考えて行こうと、バスケットボールのBリーグの5人制チームを今年度中に立ち上げようと動いている。

まずは、B3からスタートすると思うが、色々な部分でご協力をお願いしたい。湘南サンズという3×3のチームがあり、今後5人制にも進出する方向で検討している。

委員 茅ヶ崎のスポーツ人の集いを取り上げていただきありがとうございました。小学生の表彰者が増えてきており、また生涯スポーツのシニアの人たちも増えてきている。自分が活躍して表彰されるという事は喜ばしいことで、本人だけでなく家族や友人がお祝いしてくれているようで、これからもぜひ取り上げて行っていただきたい。

また、茅ヶ崎には伝統ある「高南一周駅伝大会」というのがあり80年を超える。箱根駅伝に次ぐ伝統ある駅伝大会で、こちらは約100チームが参加しているので、是非こちらからも取り上げて欲しい。

委員 三浦市は加入率が高いということで、見る事ができる人が沢山いるが、地元ニュースに乏しいところがある。

スポーツ系が多く取り上げられているが、文武両道、バランスよく取り上げていただければと思う。

県立湘南台高校のマーチングの人たちに、三浦市が何か手伝えることがないかを考えて、応援で三浦市にある潮風アリーナを買い上げ、湘南台高校が安く借りられるよう練習場を提供している。この結果、毎年全日本で1位になっている。三浦市は公立高校の人たちに何かサポート出来ないか考え、市民みんなでも応援している。

湘南台高校は藤沢市にあるが、三浦市でも応援しているので経緯を含め番組で是非取り上げて欲しい。

委員 J:COMのスマホアプリの開発やスマホの活用は、想像していた以上に進んでいる事が分かったが、若い世代に響きダウンロードする為のプロモーションが弱いのではない

いか。

J:COMのブランドは高いと感じているが、アプリやコンテンツに対するプロモーションが低いのはなぜか。

事業者 若い世代へのスマホアプリの活用プロモーションは少々難しいと感じる。

J:COMのCMは、4Kなどテレビを中心に主なJ:COMサービスの放映をしている。

アプリ開発では、ど・ろーかるアプリに投稿機能を追加した。

今後も皆様の要望に応えるようにして行きたい。

本社では、若い世代を取り込むアイデアを色々と検討しているが、利益が上がるスキームまで立上げられるのかを検討している。

委員 「わくわく1年生」は、是非藤沢でもやって欲しい。藤沢では公立の小学校40～50校あるのでお願いしたい。

小学校の謝恩会を水族館で開催しているが、その際に6年間の思い出でこのような映像を流せれば良いなと思っている。

委員 茅ヶ崎でも是非「わくわく1年生」をお願いしたい。

DJ・HAGGYさんの番組は、茅ヶ崎では皆さんよく見ていて人気があるので、もう少し時間を長くしてじっくり紹介して欲しい。

委員 1年生も良いのですが、子供たちの成長と言葉の内容を考えて、成人式の半分の時期（10歳）に親御さんへの感謝を込めての番組も良いのではないかと思います。

10歳になると将来に向けての考えも持つようになり、それを成人式で流せれば良いのではないかと、是非10歳というポイントも検討していただきたい。

委員 藤沢市では、ダブル成人式とトリプル成人式というものを開催している。ダブル成人式は、6年ほど前から続けているので是非取材をお願いしたい。

今年もセーリングW杯とオリンピックのプレ大会が江の島で開催を予定している。2020年オリンピックではサーフィンも正式種目となった。

湘南海岸では、サーフィンの大会も多く開催しているので機会があればこちらも取材して欲しい。

委員 大勢の子供たちを撮影する時デリケートな子供たちも中に入ると思うが、気配りや複雑な子供たちへの配慮、学校への了解はどのような形で行なっているのか。

事業者 子供たちを撮影する場合は、校長会を経て校長先生に承諾を得てからの撮影になる。子供たちの中には映りたくない子、保護者の方が映して欲しくないという方もい

るので、すべて確認の後に撮影をするようにしている。
街で行われるイベントでは、すべての方に承諾をいただくことが難しいので、その時は J:COM のスタッフは、ジャンパーを着用し J:COM が撮影していることが分かるようにしている。

委員 今の時代子供たちを取り巻く環境は社会問題にもなっているので、話にあったような配慮を引き続きしていただけるとありがたい。

委員 今まで J:COM との連携が上手く取れていなかったと感じている。今回出席して自治体や商工会の情報を J:COM のパワーで活用できるのではないかと感じた。逗子市には避難所が 32 箇所あり、今後増やしていく予定もあるので基礎的情報を提供するのでサポートをお願いしたい。

事業者 皆さんから沢山の意見をいただきこんなに嬉しい事はない。
出来る限り意見を反映した運営をこれからもして行きたいと思う。
J:COM は来年度から神奈川県にある J:COM 局を一つに合併し効率を図り、また広域性を少々重んじながら進めていくのでご協力をお願いしたい。
ご意見の中に全国ネットではなく湘南らしい局にするように言われました。できる限りローカルな匂いをさせながら、きちっと見ていただけるテレビ・局にしていきたいと思っている。 今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

以上